

原国政裕先生「スイスアルプス・天空のパノラマ」 (平成 25 年 6 月号掲載)を表彰!!



フランスのモンブランからスイスのマッターホルン間の山岳路。標高 4000m 級のアルプスの山々を眺めながら歩くオートルートトレッキングの西部コースに参加した。8 時間の行程で峠越えをして、ほっとした時に天空に現れた雲に疲れも癒された。

とよみ生協病院
原国 政裕



コメント

広報担当理事 本竹秀光

平成 25 年度の会報表紙のグランプリには、とよみ生協病院の原国先生の「スイスアルプス・天空のパノラマ」が広報委員の全員一致で選ばれました。原国先生、会報表紙グランプリ受賞おめでとうございます。広報担当理事としてコメントを述べたいと思います。スイスアルプス連山の頂に突如現れた、刷毛ではいたような雲、まるで天使の羽の一部のようにも見えます。

雲については全くの素人ですので、さっそく google で検索してみました。写真の雲は巻雲の一種で羽雲とも呼ばれているようです。5,000m ~ 10,000m 上空に見られ、水蒸気ではなく氷の粒でできているようです。そのために雲の輪郭がはっきりして絹のようです。天使の羽雲と表現される人もいるようで、先生も同じような思いで疲れも癒されたのでしょうか。